

卒業論文

高校卒業後の進路決定要因ときょうだいの関連についての考察

2010 年度入学

九州大学 文学部 人文学科 人間科学コース

社会学・地域福祉社会学専門分野

2014 年 12 月 提出

目次

はじめに	1
1 高等教育の持つ意味と進学機会格差	3
1.1 高等教育を取り巻く現状	3
1.1.1 高等教育支援の国際比較	3
1.1.2 日本における高等教育の意味	4
1.2. 日本社会における進学機会の不平等について	7
1.2.1 現代日本社会における不平等	7
1.2.2 学歴の親子間継承についての議論	7
1.3 メリトクラシーとアスピレーション	8
1.3.1 メリトクラシーとは	8
1.3.2 アスピレーションについて	9
1.4 進路決定に影響を与える諸要因について	10
1.4.1 性別が進路決定に与える影響	10
1.4.2 きょうだい数が与える影響	15
1.4.3 居住地が進路決定に与える影響	15
1.4.4 社会階層・家庭の経済状況が与える影響	16
2 JGSS-2006 の 2 次分析	18
2.1 世帯収入と学歴について	18
2.2 性別と学歴について	22
2.3 居住地と学歴について	27
3 インタビュー調査	28
3.1 調査概要	28
3.2 調査対象	29
3.2.1 九州大学	29
3.2.2 調査対象者	32
3.3. 各ケースの聞き取り	32
3.3.1 きょうだいがいるケース	32
3.3.2 きょうだいがないケース	46

4 考察	57
4.1 きょうだい内での出生順位の影響.....	57
4.2 従来の知見との比較	58
5 まとめと今後の展望.....	60
おわりに	62
参考一覧	63